

連載

- 08 見どころ土木遺産 第113回
万世大路 — 近代道路交通のさきがけ—
小野田 滋 (公財)鉄道総合技術研究所
- 40 土木学会誌99巻をふりかえる
第2回(1925~1934)「土木工事の改善」
帝都復興とその時代
伊東 孝祐 都市・土木史研究所
- 44 被災地からの発信 [第10回]
44 石巻ブロックにおける災害廃棄物の処理状況
— 貴重な資源としてのがれき処理を通じて地域の復興に貢献—
青山 和史 鹿島建設(株)東北支店 石巻ブロック災害廃棄物処理業務JV事務所 次長
- 48 被災首長から学ぶ災害対応の知恵
道下弘子 (株)アニマトゥール弘報企画
- 54 迅速な対応への知恵は地域にあり
— 東松島市での地域建設業の活躍—
[語り手]大友 利雅 東松島市市民生活部長、橋本 孝一 東松島市建設業協会会長
- 58 海の向こうの仕事から 第12回
大規模火力発電所工事に携わって— 寒村地域における工事の課題・問題—
町田 敬二 東亜建設工業(株) 国際事業部 工事部
- 60 学生が行く! 土木のお仕事 第11回
復興のための復旧 — 海岸堤防復旧に携わるエンジニアの思い—
(東北地方整備局:人物編)
菊地 裕光氏 国土交通省東北地方整備局 仙台河川国道事務所仙台湾南部海岸復旧推進室
- 62 土木学会を知ろう — 委員会の紹介 第13回
国際センター
上田 多門 北海道大学教授(国際センター長)
- 66 Studying Abroad No.12
ダルハウジー大学滞在記 — 穏やかな港町で海洋学と統計学に浸る日々—
入江 政安 大阪大学大学院 工学研究科 地球総合工学専攻 准教授
- 67 この本を薦めます 第12回
大西 博文 土木学会 専務理事
- 68 地域レポート
出雲大社参詣道「神門通り」の再生事業
— 住民とともに取り組むまちづくり—
村上 正人 鳥根県 土木部都市計画課街路グループ
- 72 月評 10月号を読んで
佐藤 馨一 南雲 勝志 中嶋 啓太
- 74 論説
第77回論説(1) 風景の再生のために、国土の片付けを
佐々木 葉
第77回論説(2) 問われるのは「意思決定者」の判断力
木村 洋行
- 81 国際センターだより

学会情報

- 76 土木学会の動きからピックアップ
第25回アジア土木学協会連合協議会(ACECC)理事会ならびに
第6回アジア土木技術国際会議参加報告
- 82 土木学会の動き
82 理事会報告 第1回 理事会議事録
85 委員会報告 平成26年度全国大会開催についてのお知らせ
86 お知らせ 卒業継続割引制度のご案内 — 学生会員の方へ—
87 学生レポート 「2013年度土木学会全国大会サマージョブジウム 若手技術者国際ワーク
ジョブ」開催報告
- 89 ニュース / 90 公募情報 / 91 新刊紹介 / 92 会員入退会 / 93 会員構成
95 土木学会論文集目次 / 96 会告情報欄 / 116 次号目次(予定) / 116 PR欄目次
117 土木学会会員の方へお知らせ / 118 本部行事参加申込書 / 119 図書・試験器類等購入注文書

Vol.98 no.12 December 2013

- 02 Message from the President
HASHIMOTO Koutaro
- 04 Natural Disasters and Their Damages
- 08 Admiration of Civil Engineering Heritages by JSCE: Civil Engineering Heritage Sites Selection:
Banseitairo – the forerunner of modern Japanese road –
ONODA Shigeru
- 10 Feature articles:
Remote Islands of Japan – To Understand, Protect and Utilize
- 12 The recent trend of legal systems on remote islands – The ideal future on conservation, management and promotion of remotes islands in the borders –
ITO Kazuhisa
- 16 Amendment of 'Remote Islands Development Act' and the development of new remote islands policies
UCHIDA Satoshi
- 20 Conservation of Okinotorishima that is the southernmost national land in Japan
GODO Hitomi
- 22 Isolated island fisheries and Use and protection of fishery resources
HAYASHI Hiroshi
- 24 Possibility of the ocean energy in the remote islands
ITO Masaharu
- 26 Current status and issues for commercial mining of deep-sea mineral resources
OKAMOTO Nobuyuki
- 28 Securing the Water Resource in isolated islands ~Subsurface Dam / Freshwater Lens
TERAO Kazuhiko
- 30 Delivering treasures of Teuri and Yagishiri Islands to the next generation
YOSHII Atsushi, TERASAWA Takaki, ISONO Sunao
- 32 Current status of coastal ecosystems and issues of conservation in the Nansei Archipelago
SAKAMAKI Takashi
- 34 Activation of industrial heritage in Ikejima island
KENICHI Kojima
- 36 The Problems of Marine Litter in Remote Islands
KOJIMA Azusa
- 38 Further Study
- 40 JSCE Magazine – A Retrospective Look Over the Past 99 Issues –
Imperial Capital Reconstruction and the time (1925~1934)
ITOH Kousuke
- 44 Letters from Tohoku
Situation of disaster waste disposal in Ishinomaki caused by the 2011 off the Pacific coast of Tohoku Earthquake~ Assistance for reconstruction of the local economy to recycle the valuable resources from waste
AOYAMA Kazufumi
- 48 The Wisdom of Disaster Response - What we learned from the mayor experienced the Tohoku Earthquake
MICHISHITA Hiroko
- 54 Local-based knowledge for the rapid recovery - Practice of local construction industries in Higashi Matsushima City -
OOTOMO Toshimasa, HASHIMOTO Koichi
- 58 Working abroad:Unavoidable Problems for Rural Area Project
MACHIDA Keiji
- 60 My life as Civil Engineer : Vol.11
- 62 Committee report
International Activities Center
UEDA Tamon
- 66 Studying Abroad
Stay at Dalhousie University, Canada Days of oceanography and statistics in a peaceful harbour city
IRIE Masayasu
- 67 Book review
- 68 JSCE Member's Report
- 72 Reviewing October issue
- 74 Adviser's column
- 81 International Activities Center
- 82 JSCE Updates
- 89 News
- 90 CE Careers
- 95 New Paper on J-STAGE
- 96 JSCE Calendar
- 116 This Issue's Contributors
- 116 Next Issue

■今月の表紙

技術の手触り®

旭橋 (北海道旭川市)

北海道の旭川市街地の石狩川と牛朱別川の合流点付近に、まちなシンボルとなっている「旭橋」が架かっている。1932(昭和7)年の架橋から80年を経た現在も、国道40号の橋梁として健在である。

大雪連峰を背景にした遠景の眺めは、優美なアーチ曲線や均整の取れたプロポーションに伴って、旭川を紹介する観光パンフレットや書籍などには必ず登場する。近寄ると、無数のリベットによって組み上げられた鋼材にきめ細かい表情が、旭橋の格調を高めていることがわかる。下部工をのぞき込んでみれば、型枠として美しく積まれた花崗岩に、経年変化の味わい深さが漂っている。

どこを見ても被写体として申し分ないが、今回の表紙写真の題材は、桁を見上げた眺めとした。旭橋の桁裏には、凹状に曲げられて中央に小さな孔が空けられた「バックルプレート」という鋼板が用いられている。これらが格子状にリベットで接合され、その上に無筋コンク

特集

10 ニッポンの離島 —知る、守る、活用する—

12 離島の現状と関連法制度の動向

—国境離島の保全、管理および振興のあり方について—

伊藤 和久 内閣官房 総合海洋政策本部事務局 参事官

16 離島振興法の改正と新たな施策の展開について

内田 智 国土交通省 国土政策局 離島振興課長補佐

20 日本最南端の国土・沖ノ鳥島の保全

五道 仁実 国土交通省水管理・国土保全局海岸室長

22 大東諸島の漁業と水産資源の利用・保全

林 浩志 (一財)漁港漁場漁村総合研究所 第一調査研究部 次長

24 離島地域における海洋エネルギーの可能性

—初期市場と想定される離島地域での活用について—

伊藤 正治 (独)新エネルギー・産業技術総合開発機構 新エネルギー部 風力・海洋グループ 主任研究員

26 近年注目される海底鉱物資源の開発に向けた現状と課題

岡本 信行 (独)石油天然ガス・金属鉱物資源機構 金属資源技術部 深海底調査課長

28 地下ダムを活用した離島における水源確保

寺尾 和彦 内閣府 沖縄総合事務局 農林水産部 土地改良課長

30 天売島・焼尻島の魅力を次世代に伝えてゆく!

吉井 厚志 (独)土木研究所寒地土木研究所 特別研究監

寺沢 孝毅 (有)ネイチャーライブ・海の宇宙館

磯野 直 旅館 磯乃屋 羽幌町議会議員

32 南西諸島における沿岸生態系の現状と保全の課題

坂巻 隆史 東北大学 災害科学国際研究所 准教授

34 池島における産業遺産の活用と問題点

小島 健一 長崎市役所 地域おこし協力隊

36 知られざる海洋ごみ問題と離島が直面する課題

小島 あずさ (一社)JEAN 副代表理事・事務局長

38 特集関連資料の紹介 離島についてより深く理解するために

02 会長からのメッセージ

土木技術者の役割と責務について

橋本 鋼太郎 土木学会第101代会長

事故・災害

04 平成25年山形・福島豪雨による災害の報告(速報)

田中 仁 水工学委員会水害対策小委員会 山形・福島豪雨による災害調査団長、東北大学大学院工学研究科 教授

06 平成25年8月秋田・岩手豪雨災害の報告(速報)

松富 英夫 水工学委員会水害対策小委員会調査団団長、秋田大学大学院 教授



リートが打設されている。旭橋の床板は大きな破損がないまま現在に至っているが、バックルプレートの孔が湿気抜き役目をして、床板内を常にドライに保っていることが大きく貢献しているのだ。

そのような細やかな技術に思いを馳せながら見上げてみると、石狩川に反射した陽光がバックルプレートの造形をよりいっそう魅力的に照らしていることがわかる。

筆者はこどもの頃、旭橋のすぐ近くに住んでいた。このため、旭橋の風景は日常的なものだった。後年、筆者が橋梁に深くのめり込んだのは、この体験が大きく影響しているのだろう。土木の風景は、記憶の深いところに根ざすのだと感じる。このようなきわめて個人的な想いから、一年間続いた表紙シリーズ『技術の手触り』のしめくりには、きわめて個人的な理由から「旭橋」を選定させていただいた。